

(4) 車両側からみたアルコール・インターロック装置装着に伴う
懸案事項・課題と対応

平成20年度 第2回「常習飲酒運転者の飲酒運転行動抑止に関する調査研究」委員会資料
(平成21年1月27日 15:00-17:30開催)

車両側から見た AILS*装着に伴う 懸案事項・課題と対応

日本自動車工業会 安全部会
ADD-WG 渥美、池田

* AILS: Alcohol Interlock System

AILS装着に伴う懸案事項・課題と対応

項目	課題	対応
装着時の信頼性確保	・既存のコード切断、半田付けは信頼性が劣る * ppmオーダの品質確保の視点から	・市販の配線キットを流用(一部改造)し、コネクタでの接続とする
復元時の信頼性確保	・切断されたコードを復元しても、完全に元の信頼性には戻らない	
装置不具合など緊急時の対応	・AILS装置不具合時、エンジン始動不可 (米国違反者向け:故障時は動かない側)	・バイパスSWを設置(乱用防止:蓋、封印シール)
AILSが車両に与える影響	・待機電流によるバッテリー上がり ・AILS装置からの電磁ノイズ発生	・車両の使用頻度が比較的高い被験者に限定 ⇒将来的には省電力設計必要 ・性能基準を満たす装置を使用
プッシュ・エンジン・スタートなど新形式車への装着	・スタータ・リレー配線がキーの場所に無い ・配線の改造は故障診断モード(ダイアグ)に悪影響	【将来課題】 ・AILS内のリレーを小電流対応タイプに変更 ・ダイアグに影響しない接続箇所を探す/作る